

## データを PDF に変換できるようになる

本資料では、Windows10 を使用している場合の操作方法を掲載しています。

バージョンの異なる Windows OS をご使用の場合、画面表示や操作方法が異なる場合がございます。

本資料を参考に、ご使用のバージョンでの操作方法をお調べいただくか、個別にご相談ください。

Mac をお使いで操作方法が分からない場合も、個別にご相談ください

### 目次

I. Word から変換する

II. PowerPoint から変換する

## I. Word から変換する

Word のファイルは、スマホでは正常に表示できないことが多々あります。

そこで Word 資料を使用する場合は、PDF データに変換する必要があります。

### 1. 通常通り、資料を作成する

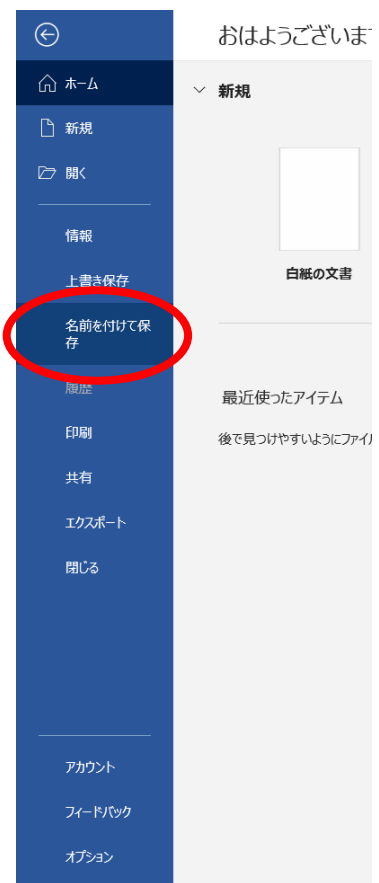
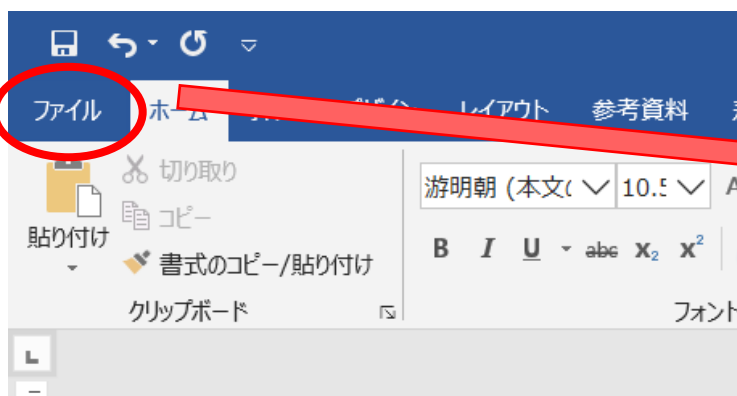
※ただし、PDF ファイルに変換したときにエラーが起りやすいフォントには注意してください。

特に縦書きの場合、記号類が正しく表示されないエラーが頻繁に起こります。

「MS 明朝」と「MS ゴシック」はおすすめです。そうしたエラーが起りにくいとされています。

その他お好みのフォントを使用したい場合は、ネットで検索して縦書き PDF に対応しているか確認してください。

### 2. 「ファイル」タブをクリックして、メニューを表示します

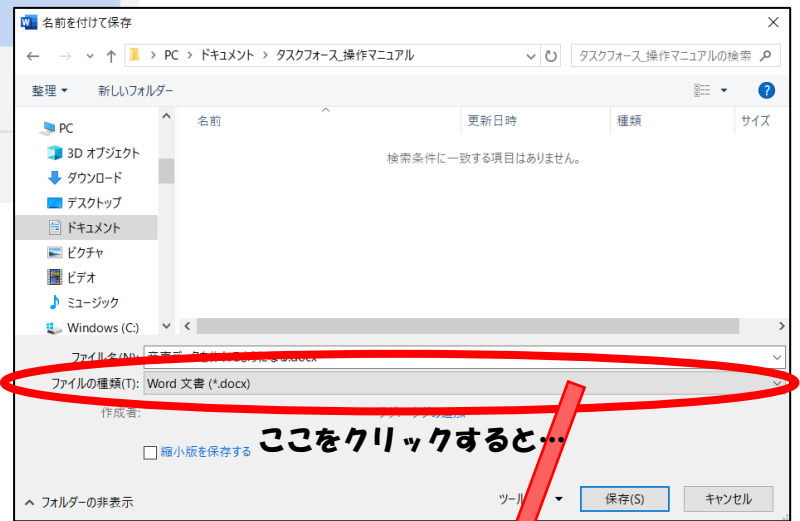


### 3. 「名前を付けて保存」をクリックします

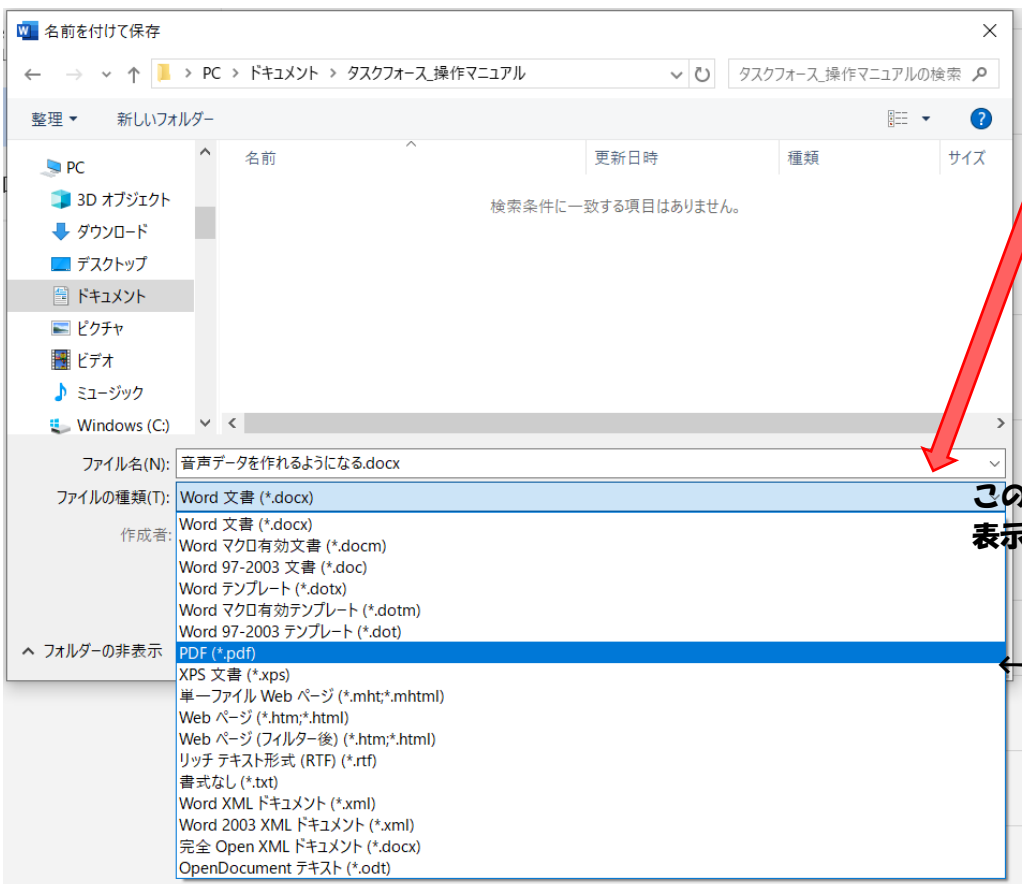
4. 保存場所を指定します



保存したい場所を選ぶと、→のような画面が表示されます



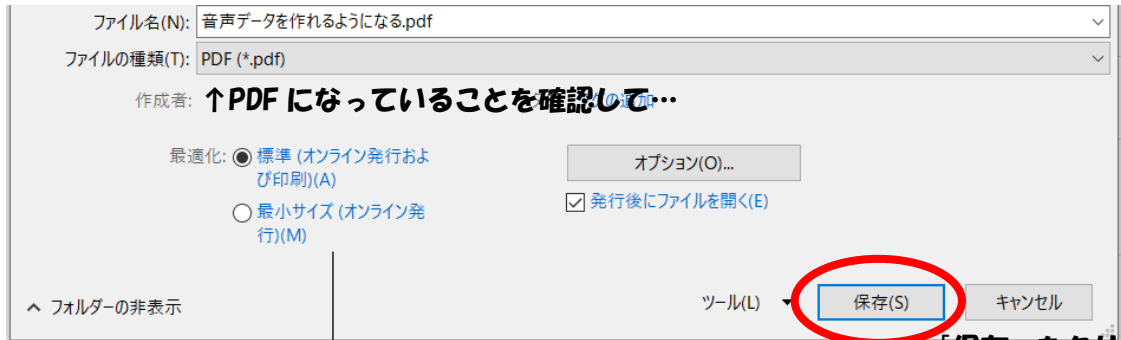
5. 保存形式を PDF に変更します



このようなフルダウンが表示されます

←PDF を選択してください

## 6. 保存します



「保存」をクリック



最適化:  標準 (オンライン発行および印刷)(A)  
 最小サイズ (オンライン発行)(M)

白黒文字データだけで、粗い画面でまったく問題ない場合は、「最小サイズ」を選ぶとデータ量を削減できます。

ただ、本当はかなり粗くなるので、可読性が保たれているか、かならず確認してください！

## II. PowerPoint から変換する

PowerPoint のファイルはデータ量が大きく、またスマホでは正常に表示できないことが多々あります。そこでスライド資料を使用する場合は、PDF データに変換する必要があります。

## 1. 通常通り、資料を作成する

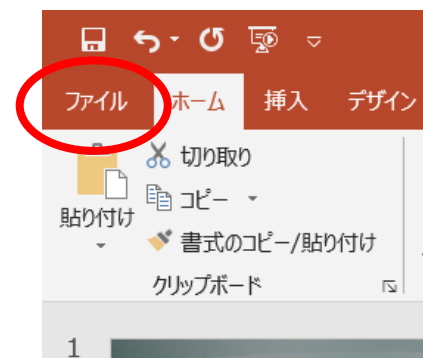
※ただし、アニメーション機能の使用は避けてください

※学生さんは、スマホで受講せざる得ない場合も少なくありません。

小さな画面でも見やすいよう、通常よりも文字を大きくしたり、密度を低くするなどの配慮をお願い致します。

※また、ライブ配信型授業を行う場合は、ワイプ表示によって一部が見切れてしまうこともあります。使用するシステムの、スマホでの表示され方にも留意してください。

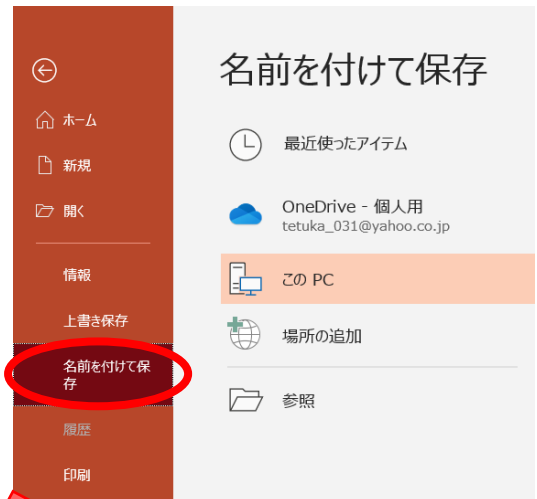
## 2. 「ファイル」タブをクリックして、メニューを表示します



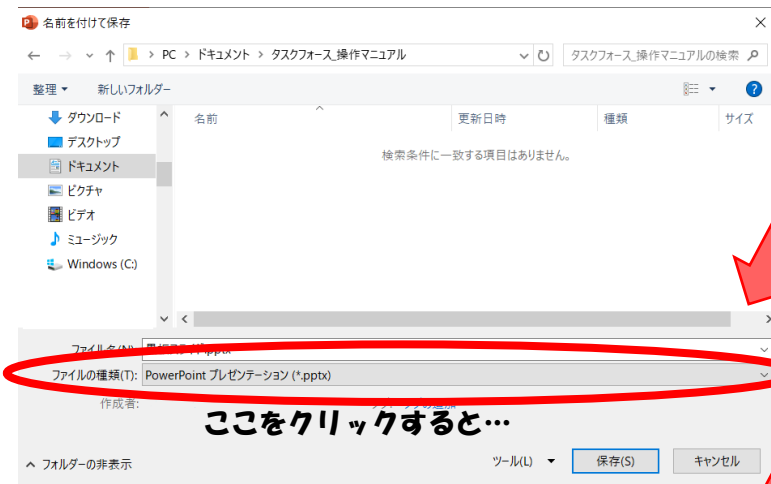
3. 「名前を付けて保存」をクリックします

4. 保存場所を指定します

5. 保存形式を PDF に変更します

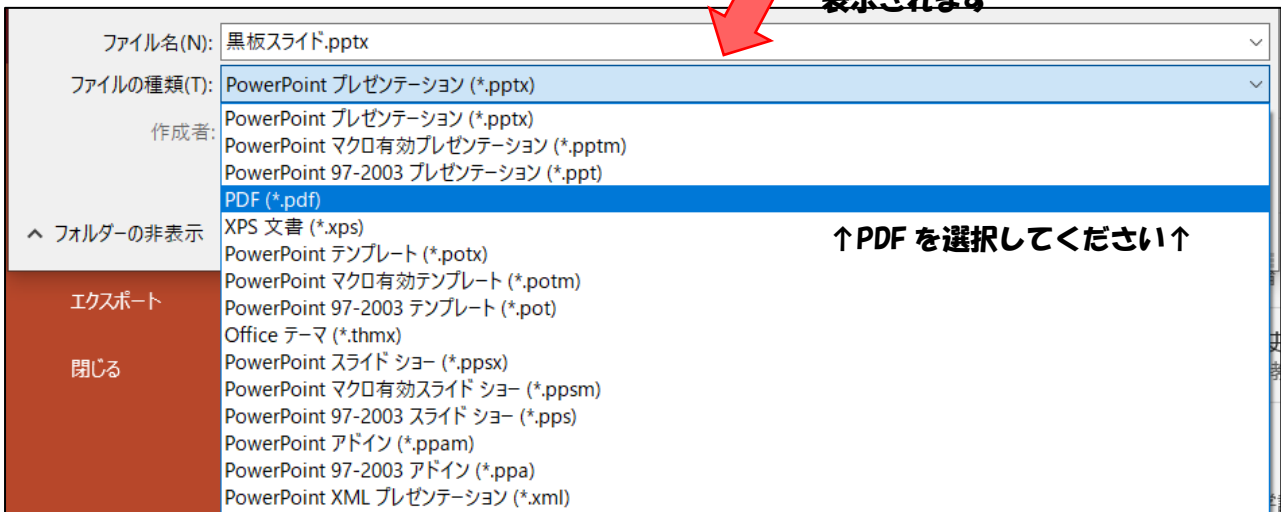


保存したい場所を選ぶと、このような画面が表示されます

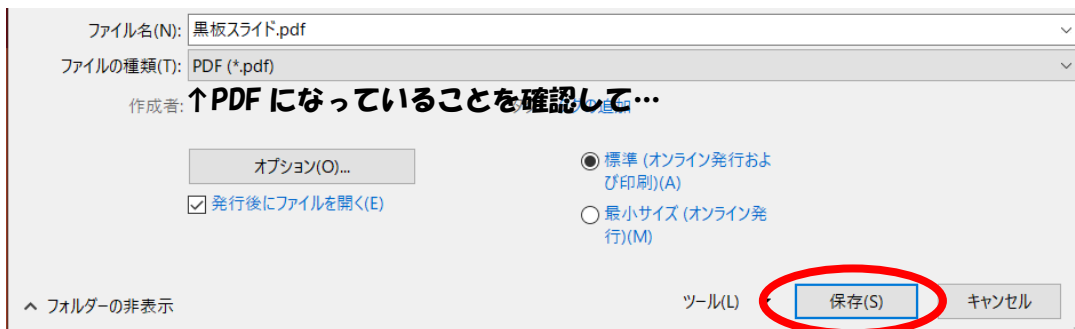


ここをクリックすると…

このようなフルダウンが表示されます



6. 保存します



「保存」をクリック